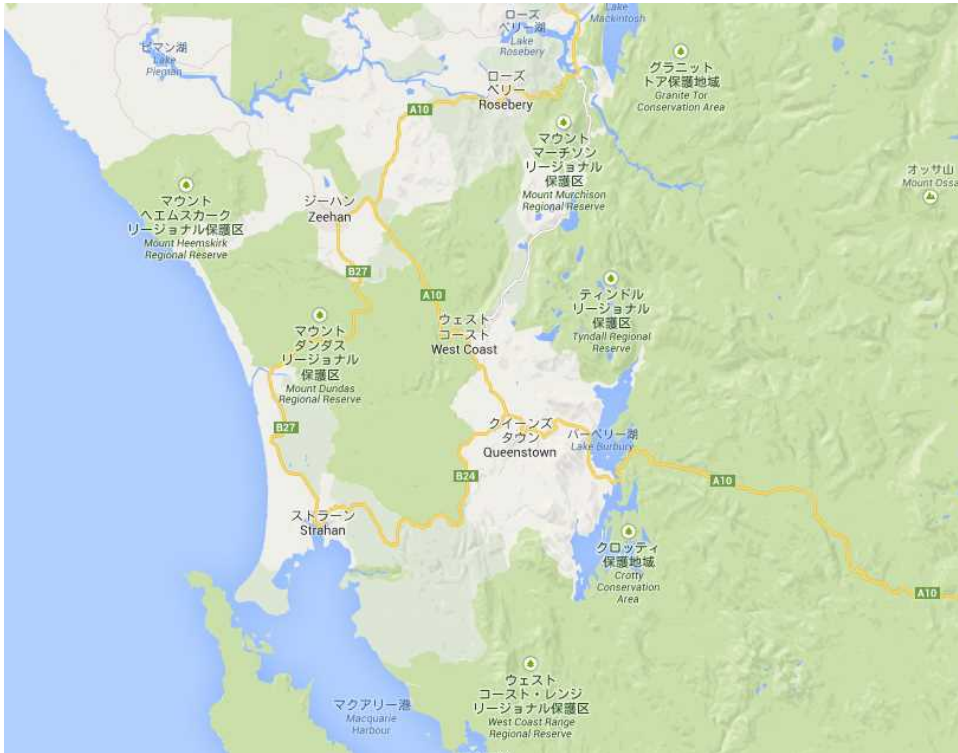


19日(水) ジーハンを経由してストローンまで



グーグルマップ

ジーハン

タスマニアには鉱山で栄えた町がいくつかある。ジーハンも鉱山で栄えた町の一つである。いまは町全体が寂れた雰囲気であるが、賑わった時代のホテルや映画館などが残されていて歴史を感じさせてくれた。町の中にウェスト・コースト・パイオニアズ博物館があり、内には鉱物や採掘の様子、当時の生活用品などが展示されており、裁判所や映画館などの建物も保存されている。野外には、機関車が展示されていた。



ヘンティ大砂丘

当然、砂丘は海へ繋がっているはずであるが、歩けど向こうに見える海までは届きそうにない。大砂丘と言える所以である。砂の上に残された動物の足跡を確かめるため茂みの中を探索したが正体は掴めなかった。足跡は水鳥には違いないと思う。



ストローン

19世紀に賑わった木こりと炭鉱夫の町である。20世紀にはフランクリン川のダム建設でも賑わった西海岸にある主要な港町である。人口は900人ほどである。巨大なマッコリー湾の北端にある。



ウェスト・コースト・ウィルダネス鉄道

(West Coast Wilderness Railway)

ストローンとクイーンズタウンを結んでいる。現在は観光用に1日片道ずつ運行されている。

この日、機関車は出払っていた。



20日(木) リバークルーズ、その後 キーンズタウンを経てセントクレア湖へ
ゴードンリバークルーズ

タスマニアの世界遺産の森フランクリン・ゴードン・ワイルドリバーズ国立公園を蛇行しながらマッコーリー湾に流れ込むゴードン川を豪華ラグジュアリーカタマランフェリーでクルーズする。航路はまず海へ出て行くことから始まる。そこではタスマニアサーモンの養殖場の見学、世界文化遺産に登録されている監獄島のセーラ島に上陸して囚人史跡を見てまわる企画が組まれている。その後、クルーズ船はゴードン川に入っていく。美味しいビュッフェスタイルの昼食を食べた後は世界遺産の森に上陸しヒューオンパインなどの冷帯雨林の観察をする。所要時間は6時間。クルーズの座席は中央席、窓側席、2階席の3種類。1階の窓際席で大人一人A\$130を支払った。



養殖場



クルーズ船(セーラ島にて)



セーラ島の監獄跡地(流刑地)

オーストラリアは流刑囚が送られた国であるが、タスマニア島はその囚人たちが更に罪を犯した場合に送られる最果ての地でもあった。タスマニア島に最初の監獄が設立されたのは1821年、場所はセーラ島であった。今は廃墟となった建物の一部しか残っていないが、島内での収容生活は想像を絶する過酷さであったと言われている。(クルーズ船はゴードン川へと入っていく)



ヒューオンパイン

ヒューオンパインはマキ科の針葉樹・常緑高木・タスマニア南西部のレインフォレストにのみ存在している。成長が遅く長生きする植物として知られている。推定1億3千万年前の花粉の化石が発見されている。すべての木がクローンであるとの紹介記事を読み大変興味深かった。繁殖方法は「レイアリング」と呼ばれ、落ち葉や枯れた幹、枝から根が出て1本の木に成長する。これは栄養生殖に属し無性生殖の一種である。このことは現存する森全体の木がすべて同じDNAですべて雄の木であることから証明されている。

クルーズではサラ島に上陸して監獄の遺跡を見学したが、当時ここに収監されていた囚人がゴードン川の流域で伐採したヒューオンパインを使って造船に従事したとのことである。材質が緻密で軽かつ特殊な油分を含んでいるため腐りにくいなどの特徴が木造船の材料として珍重されたと記されている。



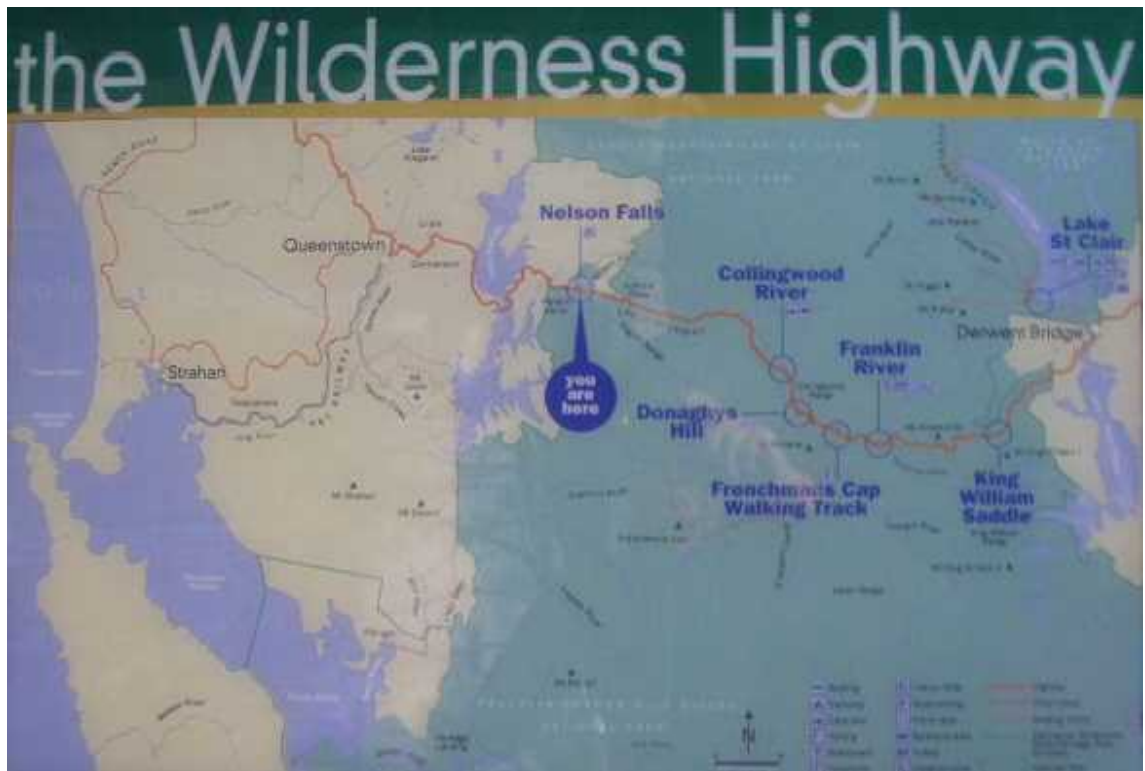
ゴードン川から上陸して世界遺産の森に指定されているヒューオンパインの森を探索する

クィーンズタウン



クィーンズタウンは19世紀にタスマニアの西海岸に開拓された最大の移住地である。銅鉱山と精錬所で発展した町として知られている。しかし、銅精錬の大規模開拓は環境を汚染し自然景観を台無しにしてしまった。人間が住むためには産業が必要であり開拓は止むを得ないが、タスマニア全土の開発は想像以上に進んでいた。タスマニアタイガーは絶滅種として知られている。





セントクレア湖でハリモグラに遭遇しました

オーバークランドトレッキング

クレイドル山からセントクレア湖国立公園へ抜ける全長 62km のトレッキングルート。山小屋に 5 泊して歩く。タスマニアを訪れるのが初めてであり、入山人数に制限があるため予約が必要であることなどから、今回トライすることを諦めた。

豊富な自然とタスマニア最高峰のマウント・オッサ(1,617m)に登ることができるのが魅力である。ネットで見た参考資料(日本人3パーティの報告)はこちらです。

<http://homepage3.nifty.com/misato-yamanokai/OverlandTrack.html>